



大望を抱き、 幼子のように祈る 「祈りとデボーション」資料

2019年3月22日～31日

はじめに

1959年、国連は子どもに「保護、教育、健康管理、安全な住まい、栄養管理」の5つの権利を定め、子どもの権利宣言を行いました。

この10日間の祈りのこの資料を、小隊にいる子どもたちや青年とその家族に印刷して手渡ししましょう。これは、子どもたちが大きな夢を抱き続け、5つの項目に焦点を当てて祈ることを助けます。この資料を用いて祈り続け、また家族で共に祈ることができるように子どもや青年たちやその家族を励ましてください。

エフェソの信徒への手紙3章20、21節

「わたしたちの内に働く御力によって、わたしたちが求めたり、思ったりすることすべてを、はるかに超えてかなえることのおできになる方に、教会により、また、キリスト・イエスによって、栄光が世々限りなくありますように、アーメン。」

1日目 保護

3月22日

マタイによる福音書8章23～27節には、弟子たちが嵐の中で非常に恐れたことが書かれています。人生の中で、私たちはコントロールできない状況に陥ることがあります。そして私たちも恐れるかもしれません。忘れないでください。イエス様は嵐を静められただけでなく、彼らと共におられました。イエス様はあなたや私にも同じようにしてくださいます。いつも私たちと共にいてくださるのです。

神様、いつもあなたが私と共にいてくださること、あなたが見えなくても私を守ってくださることを忘れないように助けてください。神様が私のそばにいてくださることを感謝いたします。

2日目 教育

3月23日

箴言16章16節

「知恵を得ることは金にまさり 分別を得ることは銀よりも望ましい。」

誰でも新しい洋服、おもちゃ、靴を持つことは嬉しいことです。けれども、主が私たちにくださる知識はお金では買うことのできないものです。箴言では、知恵や分別は

金や銀よりもなお価値があると言っています。洋服はすぐに流行が終わります。おもちゃは壊れます。靴はぼろぼろになります。しかし、主が私たちにくださる知恵や分別は、壊れたり流行が終わったりしません。毎日、私たちを助け導きます。

神様、私が毎日歩む中で、あなたが私に教えてくださることは、私が欲しいと思うどんな物よりも大切であることを思い出させてください。毎日、新しいことを教えてくださることを感謝します。もっとあなたに近づけるよう助けてください。アーメン

3日目 安全な住まい

3月24日

詩編62編3節

「神こそ、わたしの岩、わたしの救い、砦の塔。わたしは決して動揺しない。」

時間をとって、この意味を考えてみましょう。岩はとても硬いですね。砦とはとても安全な場所のことです。今、もし神様があなたの岩で、神様があなたの砦であるなら、あなたが揺さぶられたり倒されたりすることはありません。あなたの歩みの中で何があっても、あなたにとって安全な住まいは、避難できる場所であり砦であるイエス様のところだと覚えておいてください。恥ずかしがらず、あなたの心の中がどんな状況であってもイエス様のところに来て、あなたを守ってくださることを知ってください。

愛するイエス様、私が恐れているとき、最も安全な場所はあなたのところだと覚えておくことができるようにしてください。あなたは、私の試練をすべて取り扱ってくださるので、いつでもあなたのところに行くことができます。あなたが、悪いものから私を安全に守ってくださる強い砦であると忘れずにいたいです。アーメン

4日目 健康管理

3月25日

あなたの信仰は強いですか？ マタイによる福音書9章20節には、長年にわたって出血が続き、社会からのけ者にされた女性について書かれています。この女性は、イエス様が来られたとき、もしその服の裾に触れさえすれば、自分は癒されるだろうと知っていました。あなたは、主があなたの人生に奇跡を起こすことができると信じていますか？

愛するイエス様、あなたがなんでもおできになる方だと心の底から信じる強い信仰をもつことができるようにしてください。アーメン

5日目 栄養

3月26日

いままで、あなたが必要としていたものが与えられなかったことがありますか？ 山の上でイエス様の教えを聞いていた5千人の人々が必要としていたものは、食べ物でした。イエス様は食べ物を彼らに与えられましたが、それはあり余るほどのものでし

た。マタイによる福音書 14 章 13～21 節の、山の上にいる人々のように、あなたが主を信頼するとき、あり余るほどのものを主は与えてくださいます。

主よ、私が必要とするのはあなただけだということを忘れないようにさせてください。私に必要なものをすべて与えてくださるあなたを信頼することができますように。アーメン

6 日目 保護

3 月 27 日

申命記 31 章 6 節

「強く、また雄々しくあれ。恐れてはならない。彼らのゆえにうろたえてはならない。あなたの神、主は、あなたと共に歩まれる。あなたを見放すことも、見捨てられることもない。」

イエス様はたえず人々に恐れるなどおっしゃいました。私たちと同じように、当時の人々はたびたび恐れる状況に陥りました。けれどもイエス様は再び恐れるなど言われず、主が私たちと共にいてくださるので、私たちは強く勇ましくなれるのです。主はいつも私たちと共にいて、私たちを守ってくださいます。私たちのすべきことはただ主を信じることです。主は私たちを安全に守ってくださいます。

愛する主よ、私たちが助けを必要とするときにいつもそばにいてくださりありがとうございます。私がどんなときも強くなれる、と示してくださりありがとうございます。毎日の歩みの中で、私たちと共にいてください。そして、あなたに愛されていることをいつも思い出させてください。

7 日目 教育

3 月 28 日

テモテへの手紙一 4 章 12 節

「あなたは、年が若いということで、だれからも軽んじられてはいけません。むしろ、言葉、行動、愛、信仰、純潔の点で、信じる人々の模範となりなさい。」

あなたの年が若くても、あなたはとても大切で、あなたの周りの世界に大きな変化を生み出すことができることを覚えておいてください。

主よ、私が周りの人々にどのように接するかの良い見本となることができますように。私自身がとても大切な存在であることを忘れることがありませんように。私の人々を若いからといって見下すことなく、彼らがとても大切な存在であることを思い出させてください。

8 日目 安全な住まい

3 月 29 日

詩編 91 編 4 節

「神は羽をもってあなたを覆い 翼の下にかばってくださる。神のまことは大盾、小盾。」

物事に恐ろしさを感じたとき、たいてい人々は安全だと思えるところに行きます。家族と一緒にいたいと思う人もいれば、友達と一緒にいたいと思う人もいます。一人でいたいと思う人がいるかもしれません。いずれにしても、人は安全で安心なところにいたいと思います。詩編91編では、どのように主があなたを主の羽で覆い、安全と保護を与えてくださるかが語られています。あなたが動揺しているとき、イライラしているとき、沈んでいるとき、または慰めを必要としているとき、イエス様のところに行きましょう。主はあなたを守り、あなたがどこにいても安全な場所を与えてくださいます。

主よ、私が悲しみ恐れているときに、いつも私のそばにいて守ってくださることをありがとうございます。私が安心して愛されていることを感じ続けることができますように。いつも真実に愛し続けてくださり感謝します。毎日私と共にいて、あなたのようにならせてください。アーメン

9日目 健康管理

3月30日

ルカによる福音書5章17～26節に、絶対に自分ではできないことを良い友人たちが助けてやってくれたという、中風の人のお話が記されています。友人たちは、イエス様に癒していただくために、屋根に穴をあけて横になっている彼をつり降ろしました。私たちは人生の中で、時にこのような友人になる必要があります。癒していただくために、イエス様がどこにおられるのかを知っている私たちを必要としている人々がいるのです。あなたは誰にイエス様について伝えますか？

主よ、私が友人の良き友となり、イエス様を紹介し、勇気づけることができるように助けてください。アーメン

10日目 栄養

3月31日

しばらく時間を取って、あなたの好きな果物について考えてください。あなたはどんな気持ちになりますか？ あなたのお腹は？ あなたの心は？ それはまさにあなたが、ガラテヤの信徒への手紙5章22、23節にある霊の実をもつときに感じるものです。愛、喜び、平和、寛容、親切、善意、誠実、柔和、そして節制です。あなたは大好きなフルーツジュースを飲むことで健康的な気分になるのと同じように、あなたが霊の実をもつとき、あなたが出会うすべての人にはっきりとその実が示されることでしょう。

愛する主よ、私たちの周りにいる方々にとって私が生き生きとした証人となるために、霊の実を表すことができるよう助けてください。アーメン